

2022年度 科学研究費助成事業-科研費-の公募について

2022年度の科学研究費助成事業（科研費）の公募について、以下の通りご連絡いたします。2022年度は、公募・内定時期が前倒しされておりますので、学内締切り等を十分にご確認の上、ご準備をお願いいたします。

科研費の機関としての採択状況は、私学助成金の配分、各種競争的資金等の審査における評価項目の一つにもなっており、全学的に採択件数を増やしていくことが望まれます。

1. 学内応募スケジュール

研究種目ごとに締切りを設定しています。公募、内定時期の前倒しの影響で例年より大きな変更が生じておりますので、必ず申請される種目の締切りをご確認の上、「研究計画調書」をご提出くださいますようお願いいたします。（提出方法は、「4. 研究計画調書の提出について」をご確認ください。）

研究種目	学内締切り
特別推進研究、基盤研究（S）・（A）、帰国発展研究、国際共同加速基金（国際共同研究強化（A））	8月12日（木）
基盤研究（B）・（C）、若手研究、挑戦的研究、研究成果公開促進費	9月6日（月）
学術変革領域研究（A）・（B）、新学術領域研究（研究領域提案型）（公募研究）	9月13日（月）

※参考：「令和4（2022）年度の科学研究費助成事業の公募、内定時期の前倒し等について」

https://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/06_jsps_info/g_210408/data/koubo_naitei_jimurenraku.pdf

※各種研究種目の概要等については、以下の学術振興会ウェブサイトをご確認ください。なお、複数の種目に申請する場合には、重複制限がありますので、必ず各種目の公募要領の重複制限の節をご確認ください。

https://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/01_seido/01_shumoku/index.html

※帰国発展研究、国際共同加速基金（国際共同研究強化（A））については、2021年度公募になります。

※なお、研究組織に分担者が参画する場合は、研究計画調書の提出前に、分担者および分担者所属機関の承諾手続きが必要です。承諾を済ませた上で上記の学内締切りまでに調書を提出いただく必要がありますので、余裕をもってご手配ください。

（別紙<研究組織に研究分担者を加える場合の手続きについて>をご参照ください。）

2. 公募要領・研究計画調書等のダウンロードページ

特別推進研究・基盤研究・挑戦的研究・若手研究 http://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/03_keikaku/download.html

研究成果公開促進費 http://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/13_seika/keikaku_dl.html

3. 昨年度からの主な変更点

以下、「公募要領」冒頭の<令和4年度公募における主な変更点等>から特に申請の際にご留意頂きたい点について記載しております。詳細は、各課題の「公募要領」をご確認ください。

○研究計画調書様式の見直し<基盤研究（S・A）>

研究計画調書の様式について「1 研究目的、研究方法など」及び「2 本研究の着想に至った経緯など」の見直しが行われています。

○挑戦的研究（萌芽）の審査方式の見直し

審査方式が見直され、「2段階書面審査」が行われることになりました。

○研究インテグリティの確保の取り組み

「研究インテグリティの確保に係る対応方針について」（令和3年4月27日統合イノベーション戦略推進会議決定）等を踏まえ、研究活動の透明性の確保のために必要な対応が実施されています。（裏面につづく）

(主な対応)

- ・研究計画調書の「研究費の応募・受入等の状況」欄に国内の競争的研究費のみならず、国外も含めた研究資金を記載することが明確化されました。
- ・研究計画調書の「研究費の応募・受入等の状況」欄に記載した研究課題を応募・受入れるに当たっての所属組織・役職の記載が必要になりました。
- ・研究計画調書は、応募者が関与する全ての研究活動の状況を所属研究機関と適切に共有するとともに、外国為替及び外国貿易法（昭和24年法律第228号）に基づき規制されている技術の取扱いを予定している場合には、当該法律や所属研究機関の規程等を踏まえ、その対処方法等を十分に確認した上で提出することになりました。

4. 研究計画調書の提出について

研究計画調書は、「Web入力項目」と「添付ファイル項目（wordファイル）」とで構成されています。

Web入力項目	日本学術振興会の電子申請システムの上で直接入力します。
添付ファイル項目	日本学術振興会 web サイトから書式（word ファイル）をダウンロードして作成及び PDF ファイルに変換の上、電子申請システムにアップロードを行います。

- 科研費電子申請システム（e-Rad のログイン ID・パスワードにてログイン）

<https://www-kaken.jsps.go.jp/kaken1/shinsei/logon.do?4c2bf78e=cqDtkdK5D64u8rri8y9Pl6iZ8d6TErzLHbSN>

※ e-Rad のログイン ID・パスワードが分からない場合は、以下のお問い合わせ先にご連絡ください。

- 研究計画調書（添付ファイル項目）のダウンロード先

特別推進研究・基盤研究・挑戦的研究・若手研究 http://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/03_keikaku/download.html

研究成果公開促進費 http://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/13_seika/keikaku_dl.html

- 電子申請システムの詳細な操作方法は、以下の操作手引きにてご確認ください。

日本語版 <https://www-shinsei.jsps.go.jp/kaken/docs/manual1ka.pdf>

英語版 <https://www-shinsei.jsps.go.jp/kaken/docs/manual1ka-E.pdf>

学内締切りまでに、電子申請システムの画面上で「応募情報又は研究計画調書の確認」をクリックして、PDF ファイルに変換された研究計画調書全体の内容に不備がないかを確認し、**「確認完了・提出」と「OK」をクリックして**、研究計画調書の送信・提出をお願いいたします（「確認完了・提出」と「OK」をクリックしないと、データが申請者側にとどまった状態ですので、ご注意ください。）。研究推進部で内容を確認し、必要に応じて修正依頼を行い、研究計画調書を完成させます。

5. 研究計画調書の提出先・申請に関するお問い合わせ先

ご不明点などは、以下までお問い合わせください。

相模原事務部研究推進課 科研費担当

Tel : 042(759)6056 (内線 42091・42094・42097) e-mail : kenkyuusien@aoyamagakuin.jp

【計画調書事前チェック及び採択課題の計画調書公開について】

○ 計画調書事前チェック

研究計画調書を審査員経験のある相模原 C 所属の先生に事前にチェックしていただくことができます。

事前チェックをご希望の方は、その旨弊課へご連絡のうえ、上記学内締切日必着で電子申請をお願いいたします。

○ 採択課題の計画調書公開について

採択課題の計画調書を公開致します。

閲覧ご希望の方は B 棟 2F 研究推進課までお越しください。なお公開用計画調書の貸出は致しません。

科研費獲得支援説明会

相模原キャンパス 2022 年度

概要

日時：2021 年 7 月 28 日（水）15 時～16 時

会場：B737 会議室

オンラインでの参加も可（webex を予定）

内容：科研費審査員経験者による計画調書作成の注意点 ～評価されるポイント～

2022（令和 4）年度科研費公募スケジュール及び事務手続き

前年度からの変更点

対象：相模原キャンパス所属の専任教員

科研費審査員経験のある先生による採択されるためのポイント、計画調書作成のコツなど、科研費獲得のための貴重なお話が聞けるかと思えます。質疑応答の時間も設けますので、申請を迷っていらっしゃる方も積極的にご参加ください。

申し込み

参加ご希望の方は、下記サイトにアクセスの上、お申込みください。後日アクセス情報をお送りします。

申込締切：2021 年 7 月 14 日（水）

参加申込：<https://forms.gle/ZU6dTePrxmYUMAZQ7>



問い合わせ

相模原事務部研究推進課 科研費担当

Mail：kenkyuusien@aoyamagakuin.jp

内線：42091,42094,42097